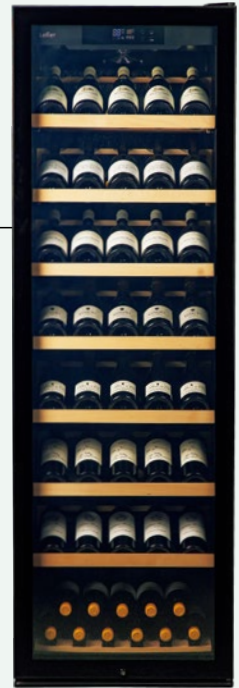




ゲストの目につくカウンター外にセラーを設置。「新発売のセラーで関西初の導入だったこと、手を出しやすい価格、モダンな店内空間にマッチするところが選択の決め手でした」と長谷川氏

### 『ルフィエール C88DIS』

本体サイズ：W595×D665×H1830mm  
 収納本数：88本  
 棚板枚数：展示棚7枚+固定棚1枚  
 設定可能温度帯：5～20℃  
 冷却方式：コンプレッサー方式  
 価格：29万7000円(税込)



7段の棚板は傾斜がついた展示棚仕様。ワインのラベルを視覚的にアピールができる。同店のワイン提供価格はボトル1万円～、グラスワイン1800～2万円。高価格帯のワインバーに引けを取らない高級感あるデザインだ



# Lefier

## 展示棚仕様の大容量セラーで オーナー厳選ワインをアピール

製品概要を  
動画で  
Check!



神戸市三宮の繁華街に今年2月23日オープンしたワインバー「ラントリュ」は、30歳の若手オーナー長谷川友基氏の審美眼が光るワインバーだ。飲食店が入る小さな4階建てビルの最上階。看板はなく、急階段を登りきった人だけがたどり着く、1970年代のジャズが流れる小空間は、さながら中空に浮かぶモダンミュージアムのような。

長谷川氏は「神戸北野ホテル」のバー部門勤務を経て、同じ三宮エリアにあったワインバー勤務ののち、30歳を期に自店を開業した。

「クリーンでナチュラルなワインを中心に、これから頭角を現すであろう生産者」のワインを選び抜き、約800本をそろえる「ラントリュ」だが、主軸となるワインを収納するのは『ルフィエールC88DIS』だ。これはフルスペックのプロフェッショナル向けセラー『ルフィエールC410』の仕様をもとに、7枚の棚板を傾斜式の展示棚としたもの。展示棚1段につき前方はワインボトル5本をガラスドア越しにラベルを見

せて陳列でき、棚後方は6本を横置きに収納。最下部の固定棚11本と合わせ、収納本数は計88本となる。

「ラントリュ」ではこの『ルフィエールC88DIS』を10席のカウンターの外に設置。優美な曲線を描くカウンターのどの席に座っても、お客の視界に入る位置取りだ。

「店には3台のセラーを置いていますが、メインのこのルフィエールに私がもっとも推したい生産者のワインを並べ、お客さまに『こんなワイン置いてるんだ!』と思ってもらえるようプレゼンしていきたい」と意気込みを語る長谷川氏。

飲食店らしからぬ「美術館やセレクトショップのような空間作り」をめざす同店にとって、『ルフィエールC88DIS』は“魅せる仕器”の要となっていくに違いない。

今年2月新発売となった『ルフィエール C88DIS』。展示棚、Low-E 二重ガラス、フラットガラス仕様以外は同ブランド『ルフィエール C410』と同じ仕様だ

### ラントリュ

住所：兵庫県神戸市中央区中山手通1-9-6  
 リバーアップビル4F  
 TEL：070-4021-8180  
 営業時間：平日18:30～翌1:00  
 土、日、祝14:30～翌1:00  
 定休日：月、火  
 Instagram：Intrus\_kobe

